

<グループ検討用シート>

【地域コミュニティグループ】（担当課長：田野課長、折原課長）

（1）令和 6 年度予算等の考え方

- ・安全で安心なまちづくりに向けたコミュニティ力の向上のため、「地域に寄り添った人と人とのつながりづくりの支援（町会加入促進支援）」や「自主防災組織において、新たに実施される西区全地域合同防災訓練の積極的な支援」「街頭犯罪や交通事故が起こりにくい環境整備」に取り組むこととしている。
- ・加えて、区民参画の更なる推進のため、「大阪・関西万博の目的・意義の啓発及び機運醸成並びに地域活性化を目的として、身近で感じ盛り上げる『西区万博』イベント事業の開催」に取り組むこととしている。

（2）令和 6 年度事業の進捗状況・課題

- ・各種イベント等において、区役所の啓発活動に加え地域自らによる広報活動を展開しており、引き続き地域における HP や SNS 等の展開をはかり、自治会・町内会等の活動への参加や加入につながるよう支援する。
- ・大阪・関西万博を身近で感じ盛り上げるため「にしくバル」を開催し、さらに気運盛り上げや認知度の向上のために西区内で開催する既存イベントにおいて万博ブースを出展している。
- ・地域振興会が初めて実施した「西区全地域合同防災訓練」を積極的に支援するとともに、区災害対策本部を設置し連携した訓練を行った。引き続き、防災力の向上に取り組んでいく。
- ・高齢者等へ還付金詐欺や架空請求詐欺などの特殊詐欺等の啓発を行うとともに、幼稚園等で交通安全講座を実施している。

（3）令和 7 年度事業の方向性(案)

- ①基本的な方向性は令和 6 年度から変更なし。
- ②引き続き区役所による啓発活動や地域における広報活動支援を行い、町会加入促進支援等を展開する。
- ③西区全地域合同防災訓練を自主防災組織が継続して実施できるよう連携して取り組む。

- ④大阪・関西万博については4月13日から開催されるため、予算上の扱いは大阪市全体の方向性を踏まえることになるが、西区役所としては来場促進事業の取り組みを考えている。

<グループ検討用シート>

【福祉・健康グループ】（担当課長：江川課長、合田主幹、山中課長）

（１）令和６年度予算等の考え方

- ・「誰もが自分らしく暮らせるよう、子ども・高齢者・障がいのある方などの交流を通じた地域福祉活動を推進すること」を基本方針としている。

（２）令和６年度事業の進捗状況・課題

- ・「地域の見守り活動への支援」については、西区社会福祉協議会と連携し、各地域に見守りコーディネーターを配置のうえ地域ボランティアによる継続した見守り活動が実施できるよう支援。
- ・地域コミュニティの希薄化が進むなか、いかに活動を継続していくかが課題。
- ・「そよかぜまつり、てをつなごう！開催経費」については、子育て交流会「てをつなごう！」を令和６年６月２７日に開催。
- ・西区民生委員児童委員協議会をはじめ各種団体の協力により遊びや工作を通じた子育て世帯の交流の場を提供し、９５組２０３人の参加。「そよかぜまつり」は、令和６年１１月３０日にハウズビルシステム西区民センターにて開催予定。

（３）令和７年度の方針(案)

- ①基本方針は令和６年度から変更なし。
- ②地域の見守り活動について、対象者の漏れが発生しないように効率的な手法を検討する。

<グループ検討用シート>

【子育て・教育グループ】（担当課長：玉置課長・吉岡課長）

（1）令和6年度予算等の考え方

- ・「安心して子育てや教育ができる環境づくり」をめざし、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない相談体制の構築学校・家庭・地域のニーズを把握し、子どもが心豊かに力強く生き抜き、未来を切り開くための教育環境の整備保育士・保健師・家庭児童相談員・心理相談員・スクールソーシャルワーカーなどの専門職による子育て・学校の支援を基本方針としている。
- ・新規事業として、不登校支援としてサポートルームのモデル校への設置及び保護者・地域住民への講演会・ワークショップの開催と、学校再編を行う九条東小学校の土地活用のための市場調査を実施する。

（2）令和6年度事業の進捗状況・課題

- ・令和6年4月に子育て支援担当内に「子ども家庭センター」を設置し、保健活動グループの保健師と合同で支援策を検討するケース会議を開催するなど、切れ目のない相談支援体制を構築している。
- ・区における教育環境充実のための事業は予定通り進捗しているが、「民間事業者を活用した課外学習事業」については参加児童生徒の増加に向けた工夫が必要。「不登校支援事業」については、参加者数のさらなる増加に向けた周知方法の工夫が必要。

（3）令和7年度の方針(案)

- ①基本方針は令和6年度から変更なし。
- ②令和6年度に新規事業として取り組んだ「不登校支援」に関して生徒、学校関係者の反響が好評であることから、モデル校を拡大したい。

<グループ検討用シート>

【広報・窓口・ICT グループ】(担当課長：松谷課長・澤田課長・大下課長)

(1) 令和6年度予算等の考え方

- ・「ホスピタリティの向上をめざした窓口改革を推進すること」「ICTの活用により区民ニーズに応じた行政サービスの提供及び情報発信すること」を基本方針としている。

(2) 令和6年度事業の進捗状況・課題

- ・窓口サービスについて、職員が基本的な対応に留まらず、来庁者により高い満足度を感じてもらえるサービスを継続的に提供できるよう、3つ星区である生野区役所の視察やロールプレイングを取り入れた接客研修の実施等の取り組みを進めホスピタリティの向上を図っている。

☆☆☆ (3つ星)：全国に誇れる極めて高度なレベル

- ・窓口業務委託においては、民間事業者が持つホスピタリティを活用しつつ市民サービスの向上を図っている。
- ・ICTの活用に関して、11月1日に1階住民情報窓口で手数料のキャッシュレス決済端末を導入した。また、住民票等を発行できる行政キオスク端末の設置に向け、関係部署と連携しながら進めている。
- ・情報発信力強化のため、SNS等への登録を促進するようチラシ配布等に取り組むほか、区政会議でいただいたご意見を踏まえて改善策を進めている。

(3) 7年度の方向性(案)

- ①基本方針は令和6年度から変更なし。
- ②SNS、動画を活用した情報発信に努めたい。